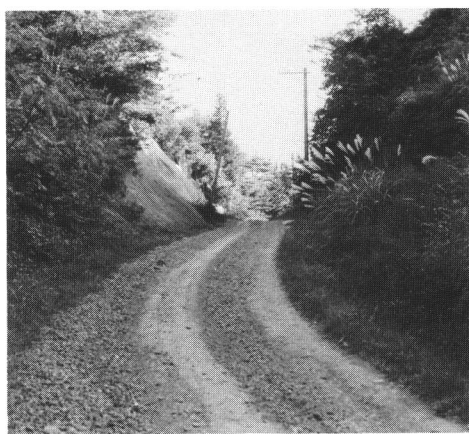


三平坂の由来

《志 茂》



三平坂

志茂日向小屋敷より岩瀬村高村を経て、七ツ石に至る町道である。今から約百七、八年前、村に、半兵衛という部落庄屋をつとめていた人が住んでいた。村の不便を考え、自費を投じてこの坂を開通した。それ以来、この坂を半兵衛坂と呼ぶようになった。

ある日、村の地主がこの坂を通ったとき、腹の工合が良かったのか、尻を三つたれた。家に帰った地主はあの坂は半兵衛坂でなく、三尻坂というようになり、それ以来、三尻坂と呼んでいた。いつしか三尻坂が三平坂と名称が変わったという。

(話者 菅野 精一)

七曲り坂

《志 茂》

志茂、日向屋敷の裏に七曲りと呼ぶ坂がある。志茂村は山の北に耕地が沢山あって、この田や畑に行くのには、裏山を越さなければならなかった。急な山なので、七回曲って道が付けられていたので、い